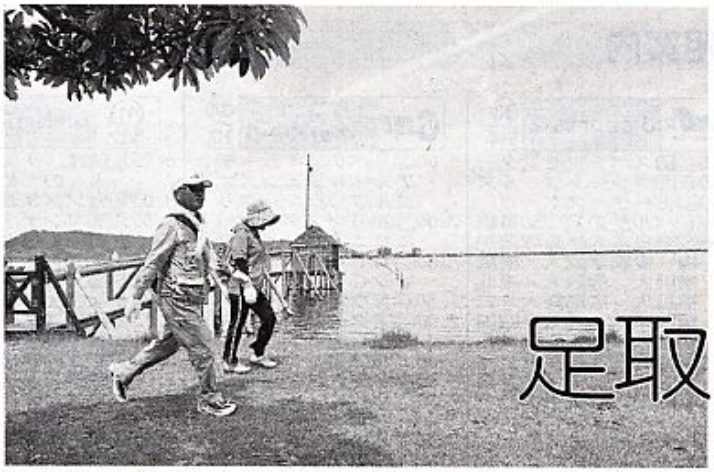
（第３種郵便物認可）　日本海

足取り軽やか 前へ前へ

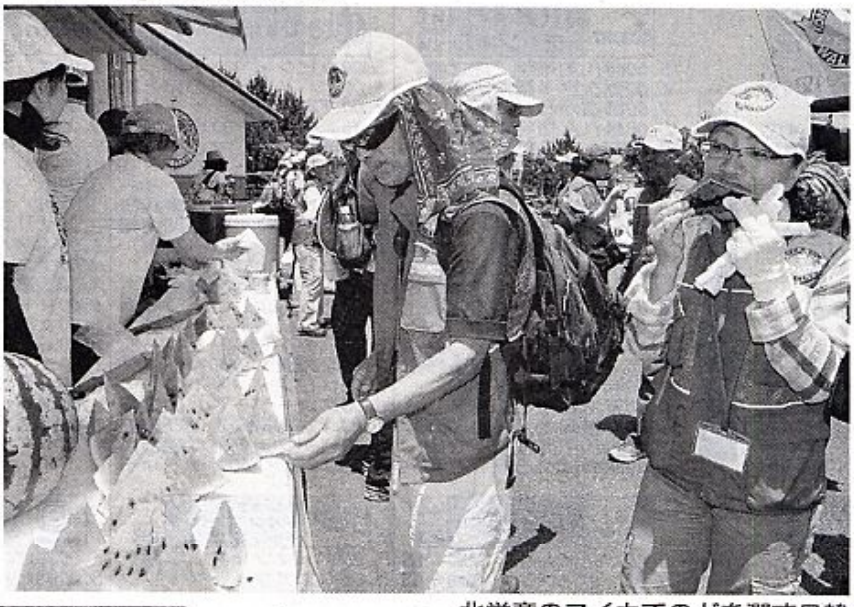
第10回日本海未来ウオーク（実行委員会、新日本海新聞社など主催）が5、6の両日、県中部地区で行われた。10回の節目を祝うかのように好天に恵まれ、県内外から2日間で3千人以上のウオーカーが参加。思い思いのペースで歩きながら東伯耆路の美しい自然や風景、文化を満喫していた。大会の様子をカメラで追った。



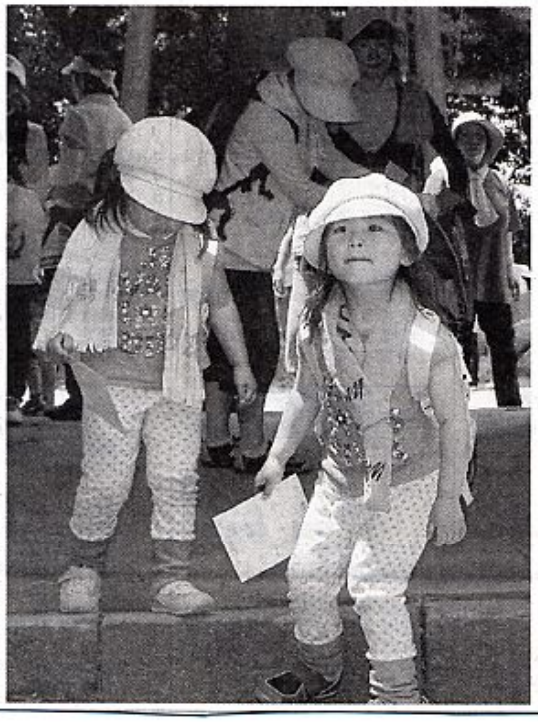
さわやか　池から吹く心地良い風を受けながら軽い足取りで歩く参加者＝湯梨浜町松崎の東郷池

第10回 日本海未来ウオーク
MIRAI WALK 2010
PHOTOGRAPH

行ってきます　青空の下、元気よく出発するウオーカー＝倉吉市駄経寺町の倉吉未来中心



甘～い　北栄産のスイカでのどを潤す日韓ピースウオークのメンバー。ゴールまであと少し＝北栄町由良宿の青山剛昌ふるさと館



元気いっぱい　新設された〝歩育〟ウオーク。子どもたちは元気いっぱいに打吹山周辺を歩いた。お寺の階段も一人でへっちゃらだよ＝倉吉市仲ノ町の長谷寺

幻想的　最も長い41㍍のコース内の旧国鉄倉吉線廃線跡の山守トンネルでは竹灯籠（とうろう）がウオーカーを迎える。真っ暗なトンネルの中でろうそくの炎がゆらめく＝倉吉市関金町泰久寺